

第62回名古屋矯正管区教誨師研修大会（第5回新任教誨師研修大会）

- 1 実施年月日 平成30年6月28日(木)～29日(金)
- 2 会 場 名古屋市 ホテルメルパルク名古屋
- 3 参 加 者 教誨師 46名 矯正施設関係者 38名 その他関係者 4名
計 88名

- 4 主 題 「未来へ」
副 題 「受け継ぎ伝える、真心の教誨」

- 5 講 演

名古屋矯正管区長 松田 治 氏

「再犯防止について」

全国教誨師連盟副理事長

竹岡 郁雄 氏

「教誨師として生きる」

- 6 班別討議

発表者

富山刑務所所属教誨師

高 山 芳 文

金沢刑務所所属教誨師

関 戸 友夏子

福井刑務所所属教誨師

中 川 由 一

岐阜刑務所所属教誨師

高 田 篤 敬

名古屋刑務所所属教誨師

堀 田 利 行

三重刑務所所属教誨師

坂 脇 賢 正

- 7 研修成果

私たち教誨師は、第62回名古屋矯正管区教誨師研修大会を愛知県名古屋市において開催した。大会のメインテーマを「未来へ」、サブテーマを、「受け継ぎ伝える、真心の教誨」とし、研修大会対象を名古屋矯正管区教誨師連盟に所属している教誨師のうち、平成24年6月以降に委嘱された教誨師及び新任教誨師研修未受講者に限定して実施した。

名古屋矯正管区長、全国教誨師連盟副理事長による講演では、再犯防止や新任教誨師としての関わり方を学ぶことで、矯正の現状や再犯防止に我々教誨師がどのように関わられるのかを考える有意義な機会とすることができた。

その後の班別討議では、「再犯・再非行防止と教誨活動」、「新任教誨師とし



て感じた教誨の難しさ」をテーマとして、施設長を含む施設職員とともに自由に討議し、教誨活動を通して悩んだこと、難しさを感じたこと等にどう対処すれば良いのかななどを討議・発表をすることで、課題や悩みを共有し、これまでの教誨活動を振り返り、今後の教誨の在り方を考える貴重な時間とすることができた。